

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地区名	第九小学校通学区域
開催日時	平成 27 年 1 月 22 日（木） 午後 7 時から午後 8 時 45 分まで
会場	中部地区会館 403 集会室
参加者	市長の出席（有・無） 市民 12 名、地域担当職員 2 名 合計 14 名（うち男性 11 名 女性 3 名） 事務局 3 名
（議題等）	
議題 1	第九小学校通学区域 地域みんなでまちづくり会議規約の制定について
議題 2	会長及び副会長の選出について
議題 3	課題の抽出について（意見交換）
議題 4	その他
	① 次回検討事項について
	② 次回の開催日について
（会議の内容）	
	・市長挨拶及び各会員が自己紹介を行った。
	・「地域みんなでまちづくり会議」について、事務局が説明を行った。
【議題 1】	第九小学校通学区域 地域みんなでまちづくり会議規約の制定について
	会議規約案に基づき事務局が説明を行った。
	◎質問等
	第 6 条について、会長及び副会長の人数を確認したい旨の質問があり、事務局が会長 1 人、副会長 2 人と説明した。
	◎結論
	会議規約案が承認された。
【議題 2】	会長及び副会長の選出について
	会長：津久井 義男氏、副会長：浦田 信二氏、岡村 美花氏に決定。
【議題 3】	課題の抽出について（意見交換）
	◎各委員から意見等
	1 本地域には地区会館や集会所などの公共施設がなく、今後、自治会活動等を続けていく上で支障が生じる恐れがあることから、公共施設の設置が必要ではないか。
	2 榎のホンダカーズ東京西がある交差点から新青梅街道に抜ける都道 55 号線は、歩道が狭く電柱もあることから、自転車やベビーカーのすれ違い通行が危険である。また、歩道も側溝の蓋が設置されていることからガタガタしている。歩道の拡幅と側溝の蓋の改修が必要ではないか。
	3 深夜の時間帯等に公園に集まり、飲酒やタバコを吸っている少年が多い。注意すると反発され大人が注意できない状況である。少年の非行について対策が必要ではないか。

4	地域に新しい住民が住むようになったが、古くから住んでいる住民とのコミュニケーションが不足しており、犯罪件数も多い。地域がまとまることによって犯罪も防止できるのではないかと感じることから、大人同士が知り合える仕組みを構築していく必要があるのではないか。
5	ゴミ屋敷状態となっている家などについては、近隣住民が大変な思いをしている。住みやすい地域づくりの観点からも根本的に解決していく必要があるのではないか。
6	4月から新一年生が登下校するようになるが、不審者が現れた場合には集団登・下校等の対策を取ることとなる。防災無線の活用などと共に地域で見守れるしくみづくりが必要ではないか。
7	最近、道端に犬のフンが多く見られる。環境面、衛生面からも解決していく必要があるのではないか。
8	高齢者が増加していく現状を鑑み、地域でサロン活動等を開催できる場所の確保が急務であると感じる。自治会活動等の場所の確保に加えて、地域高齢者の居場所づくりの観点からも公共施設が必要ではないか。
【議題4】 その他	
①	次回検討事項について 各意見等の内容について、さらに議論を深める。
②	次回の開催日について 第2回目の会議については、平成27年5月21日（木）午後7時からとする。
(次回予定)	
日 時	平成27年5月21日（木） 午後7時から
会 場	中部地区会館
議 題 等	地域における課題の抽出及び対策等の検討